

商工連プラザ



Linkage Of 27 Shokokais

編集/発行 東京都商工会連合会
〒196-0033 東京都昭島市東町3-6-1 産業サポートスクエア・TAMA
TEL:042-500-1140 FAX:042-500-1421
URL:http://www.shokokai-tokyo.or.jp/
E-mail:rengokai@shokokai-tokyo.or.jp

東久留米市 商工会 Higashikurumeshi Shokokai

大都市近郊で自然を満喫!

東久留米市は、池袋から西武線で最短約20分という近郊にありながら、商工会から徒歩約10分で、環境省の「平成の名水100選」に東京都で唯一選ばれた「落合川と南沢湧水群」に行くことができる、自然豊かな市です。

市を代表する農産物として、幻の小麦と言われる「柳久保小麦」が有名で、これを使用したかりんとうやまんじゅう、うどんやラーメン、煮いだんご(すいとん)などが製品化され、市内商店で味わうことができます。

商工会でも、「柳久保小麦」のふすま部分と地場野菜で作る洋菓子「ふすまどれーぬ」や、つるしびなを市内各所に飾って観光資源化を目指す女性部の試みに支援・協力しています。



▲商工会キャラクター「オナガのひいちゃん」

今年度は10月の国民体育大会(当市は山岳競技)に向けて、東久留米らしい商品の充実を呼び掛け、大会を盛り上げていきたいと考えています。

なお、イベント情報等は商工会キャラクター「オナガのひいちゃん」のツイッターでチェックできます。



@hiichan7577で検索

ぜひ東久留米に足を運んで、自然とグルメを満喫してください。



女性部による「つるしびな」



「平成の名水100選」の南沢湧水

商工会は 行きます 聞きます 提案します

CONTENTS

- 1号から9号まで全議案を満場一致で可決
25年度基本方針
「経営支援サービス機関の要に」、
「多摩と島しょ地域の魅力を全国に発信していくことに全力」
平成24年度の第1回臨時総会を開く
- 25年度の主な主要事業
- 立川市で平成24年度の当連合会事業、並びに島嶼地域資源PR事業の実績について報告、島の現状と課題についても意見交換
新島嶼地区商工会連絡協議会会長に鶴崎勝彦大島町商工会会長
- 人事
- 多摩地域商工会エリアの景況 24年度第4・四半期
- 多摩・島しょ地域のイベント大特集Part50 (6月~7月)



▲則竹浩二会長(中央)と職員の方々

25年度基本方針

平成24年度の第1回臨時総会を開く 1号から9号まで全議案を満場一致で可決

「経営支援サービス機関の要に」、「多摩と島しょ地域の魅力を全国に発信していくことに全力」

当連合会は三月二十七日、昭島市の産業サポートスクエア・A・M・Aの東京都中小企業振興公社で二十五年度の事業計画と予算などを決める平成二十四年度の第一回臨時総会を開き、九議案を上程、満場一致で全議案の承認を得ました。承認を得た議案は一号から九号まで別掲の通りです。事業計画では中小企業経営力強化支援法の成立から金融機関、弁護士らも経営支援サービス機関に新たに加わる中、当連合会、並びに当連合会構成二十七商工会が経営支援サービス機関の要となり、さらに役職員が一体となって東京都の小規模事業の担い手として同事業の成果をあげていくことを基本方針に取り組みます。また、もう一つの基本方針として二十五年度は多摩移管百二十周年記念事業や、スポーツ祭東京2013が多摩、島しょ地域を中心に開催されることから先頭に立つて多摩と島しょ地域の魅力を全国に発信していきます。

総会では鶴田和男副会長の「本日は厳しいスケジュールになっている。議事がスムーズに進行するよう、ご協力をよろしく願いたい」との開会の辞で始めました。

総会では続いて村越政雄会長が挨拶。安倍政権の進める経済政策、アベノミクスを取り上げ「商工会目線で言うところの今が一番、大変な時期。この今を我慢して頑張っているうちにアベノミクスの良いところが及んでくるという筋書きに是非、持っていきたい」などと述べました。

議長には奈良部義彦稲城市商工会

会長を選出、議事を進行しました。奈良部議長は「関連性ある議案を一括上程する」と提案。それに従い、九つの議案については職員退職金関係規約改正の第一号議案、続いて事業計画、予算、特別会計収支予算書などの二、三、四、五号議案、それと商工貯蓄共済事業の六、七号議案、さらに、職員退職金集中管理制度特別会計の八、九号議案と議案を関連ごとに四つに区切って上程、関連については一括審議、承認を得ました。議案審議後、栗山昇副会長が閉会の辞を「すべての議案が承認、可決をいただきました。心か

▼議事の審議が円滑に進められた24年度第1回臨時総会



▲挨拶をする村越政雄会長

ら感謝とお礼を申し上げて閉会とします」と述べ、総会を終えました。総会で承認を得た事業計画の重点項目は別に示した通りです。また、二十五年度の一般会計収支予算の総額は前年度最終補正額比二百十五万二千円減の三億六千七百二十五万五千円です。

議案

- 第1号議案 東京都商工会等職員退職金集中管理制度規約の一部改正に関する件
- 第2号議案 平成25年度事業計画並びに一般会計収支予算書に関する件
- 第3号議案 平成25年度常勤役員の報酬限度額に関する件
- 第4号議案 平成25年度一般会計借入金最高限度額並びに借入先金融機関決定に関する件
- 第5号議案 平成25年度東京都小規模事業経営支援事業費補助金特別会計収支予算書に関する件
- 第6号議案 平成25年度商工貯蓄共済事業計画並びに同事業特別会計予想損益計算書に関する件
- 第7号議案 平成25年度商工貯蓄共済事業特別会計借入金最高限度額並びに借入先金融機関決定に関する件
- 第8号議案 平成25年度東京都商工会等職員退職金集中管理制度特別会計収支予算書に関する件
- 第9号議案 平成25年度東京都商工会等職員退職金集中管理制度特別会計借入金最高限度額並びに借入先金融機関決定に関する件

重点項目

- 1 経営指導員等職員の資質向上による経営支援力の強化
- 2 会員の増強に向けた「満足向上運動」の推進
- 3 商工会等の更なる改革実行
- 4 経営支援システムの強化と活用
- 5 高度化・多様化する中小企業に対する相談事業の充実
- 6 多摩地域の産業振興策の推進
- 7 島嶼地域の産業振興事業の推進
- 8 財力向上支援の強化
- 9 東日本大震災に対する支援の強化
- 10 政策提言及び意見活動

臨時総会後に連合会役員、
商工会の工業部会役員らが

東京都立 産業技術研究 センター本部

視察
を

当連合会は臨時総会後に連合会の役員、商工会の工業部会役員らで東京都のものづくり産業の総合的支援拠点、東京・青海の東京都立産業技

術研究センター本部の視察会を開きました。村越政雄会長、鶴田和男、栗山昇、佐藤文典の各副会長ら二十名近くの役員・職員が参加しました。本部では施設概要や産技研の行う技術支援サービスなどについて説明を受けた後、音響試験、高速造形機、高電圧試験など産技研本部の誇る先端試験・生産設備を見て回りました。また、施設見学後には食堂ホールで片岡正俊理事長、吉野学理事ら産技研本部トップ、役員らをまじえて懇親会も開き、産技研との懇親も深めました。

25 年度の 主な主要事業

アシストプログラム事業 (経営変革・アシストプログラム事業)

アシストプログラム事業は、厳しい景況の中、企業の変革を断行し、危機的な経営を打破していくこうとする中小企業を対象に、延べ十回までの専門家による支援を実施する事業で、平成二十四年度から取り組んでおります。平成二十五年度は五十件に対して支援する予定です。同事業では事前にコーディネーターが現地に伺って状況を調査し、支援が適切であると判断した

経営支援機関の要として、また、東京都の小規模事業の担い手として二十五年度も様々な事業に取り組みます。主な主要事業の概要をご紹介します。

ら、ディレクター・アドバイザー等を派遣、支援実施にあたっています。

多摩・島嶼広域ブランド 創出活性化支援事業

多摩・島しょの多くの地域では、それぞれ特産品・銘菓・工芸品・企画開発商品などによって市町村の商工業の発展、観光誘致や地域の魅力発信を推進しようとして取り組んでいます。平成二十四年度より開始した本事業は、こうした地域ブランドに対し、既存のものにはブラッシュアップを、未定のもの

は創出の支援を行うものです。平成二十五年度は引き続き既存ブランドへの商品力・販路強化と、新たなブランド品の創出を、専門家チームによる派遣支援によってサポートします。また、「スポーツ祭東京2013」等の機会には、支援対象ブランドのうち訴求性のあるものを来場者にご紹介していく予定です。(5面を参照)

エキスパートバンク事業 (経営・技術強化支援事業)

エキスパートバンク事業は、有料でコンサルタントに相談する資金力に乏しかったり、専門家の得意分野について情報をあまり持たないような、多摩・島しょ地域の小規模事業所に対し、各地域商工会・商工会議所等を通じて依頼を受け、連合会が四百名あまりの登録者名簿から適切なエキスパートを選定。年度間一事業所あたり最大三回まで無償の派遣支援を行うことによつて、経営改善を推進しています。平成二十四年度は派遣事業所約三百、派遣回数は約五百九十回を超え、実績数、ニーズとも上がっている事業です。

BCP策定支援事業

BCP策定支援事業では①BCP策定セミナー②BCP策定支援③BCP取組事例集の作成をいたします。セミ

ナーではBCPの策定取組事例の紹介とともに策定の仕方について理解を深めていただくために多摩地域の二万所で定員五十名程度の規模により実施を予定。BCP策定支援では導入を希望される事業所を募り、専門家とともに策定を支援いたします。

支援回数は一社あたり四回程度として三十社を募り実施する計画です。取組事例集は本事業により策定支援を受けた全三十社の内容を業種・業態別に分かりやすく参考事例として取りまとめる計画です。(5面を参照)

多摩・島嶼地域資源PR事業

島しょ地域だけから平成二十五年度は新たに多摩地域も対象に含め名称も「多摩・島嶼地域資源PR事業」として取り組んでいきます。

この事業は地域の商工会と連携して魅力ある資源や観光情報等のPRおよび販路拡大の機会を創出することにより、多摩・島しょ地域への集客や観光振興、特産品の販売ルートを確保し、各地域の小規模事業者の経営力向上と経営基盤強化を図ることを目的としております。

各種イベント出展によるPR、本事業の活性化に向けた職員会議や連絡会議の開催を通じて、より効果的な事業運営を行ってまいります。

立川市で

開催

平成24年度の 島嶼地域資源PR事業報告会議

24年度の当連合会事業、並びに島嶼地域資源PR事業の実績について報告、島の現状と課題についても意見交換

新島嶼地区商工会連絡協議会会長に鶴崎勝彦大島町商工会会長

各商工会では個別にテーマ・講師を定めて講習会を実施していますが、予算面や主題・講師選定のための情報不足や島しょなど地域的な制限もないわけではありません。そこでより多くの商工業者に聴講していただけるよう優れた講師に依頼するため、複数の商

講習会開催事業

工会で費用・知恵を出し合い、講師や主題について時宜に適したものを吟味、検討していく広域ブロック連携の講習会を連合会がサポート役となつて開催しています。

平成二十四年度は七ブロックで開催、総数二百三十三名の事業者の参加を得ました。平成二十五年度も平成二十四年度同様に行っていく予定です。

新・経営力向上 TOKYOプロジェクト

「新・経営力向上TOKYOプロジェクト」では、経営者に「気づき」を促すことを主眼に取り組んできましたが、「気づき」を得ながらも、実際の改善計画を実行する段階では実行に至らないケースも見受けられました。

当連合会は二月二十八日、立川市内の立川グランドホテルで平成二十四年度の「島嶼地域資源PR事業報告会議」を開催しました。同会議では二十四年度当連合会事業、並びに島嶼地域資源PR事業の実績について報告するとともに、二十五年度の当連合会事業の計画について説明、さらに、六つの島しょ地域商工会が島の現状と課題を報告、意見を交わしました。また、当日は島嶼地区商工会連絡協議会も開き、役員改選で新会長に鶴崎勝彦大島町商工会会長、新副会長に松江雅彦神津島村商工会会長を選任しました。

保できるのかなと思っている」などと挨拶。来賓の北島隆東京都産業労働局観光部振興課課長は「観光と商工会は表裏一体」と挨拶、活性化に向けて商工会へ一層の協力を呼び掛けました。一部では、二十四年度島嶼地域資源PR事業の実績、二十五年度当連合会事業計画について地域振興課、吉澤実事務局長、中村幸夫総務課長らが順次、報告、説明をしていきました。第一部の島嶼商工会等連絡協議会では六つの商工会が島の現状を説明、「来島者はピークの半分」といった厳しい意見が出されました。



商工会ごとに現状報告のあった平成24年度島嶼地域資源PR会議

一方で「フィルムコミッションを伊豆諸島全体で取り組める体制をつくっていただけたら」、「各島を巡って行う「観光シンポジウム」を復活したい」といった意見、提案が出されました。第二部では中辻一裕東京都中小企業診断士協会三多摩支部副支部長が講演、「中小企業診断士から提案する販売促進」について学びました。四部では島嶼地区商工会情報交換会を開き、出席者全員で懇親を深めました。

平成二十三年度よりスタートした「商業便利度調査事業」は、地域内の商業環境の調査を行い、現状分析から将来展望を考え、行政（市）の産業振興施策（商業活性化プラン）などに提言、反映をさせます。事業期間は三カ年事業で、平成二十三年度は、小平、狛江市、小金井市、平成二十四年度は上記三商工会に加え、日野市商工会、新島村商工会が加わり、平成二十五年度からは、さらに国立市、西東京、三宅村の三商工会が取り組みます。

商業便利度調査事業

お、平成二十四年度に始まった「目指せ！中小企業経営力強化事業」は、平成二十五年度より機能が刷新されて「新・経営力向上TOKYOプロジェクト」として実施することとなりました。

そこで、平成二十五年度からは改善計画が実行されるように、経営上の「課題の抽出」、「解決策の提示」をより具体的な「短期実行計画書」（アクションプラン）の作成によって実行可能にするなどの新しいメニューを取り入れていきます。これにより中小企業の経営診断をして、経営上の課題や解決策が提示されたあと、具体的な取り組みを優先順位に沿って実施する事ができます。なお、平成二十四年度に始まった「目指せ！中小企業経営力強化事業」は、平成二十五年度より機能が刷新されて「新・経営力向上TOKYOプロジェクト」として実施することとなりました。

事例集二つを

作成



入手希望者はお近くの商工会にお問い合わせ下さい

「BCP取組事例集」

多摩地域30社の
「BCPの考え方」、
「策定してみても
良かった点 苦労した
点」などを紹介



当連合会はBCPの策定に取り組んでいただくよう、と先行して策定をした多摩地域の三十社の『BCPの考え方』、『策定してみても良かった点、苦労した点』、『今後の運用計画』を明らかにした『BCP取組事例集』を作成しました。

当連合会は二十四年度の事業として小規模企業BCP策定支援事業に取り組みました。事例集はこの支援を得てBCPを策定した中小・小規模企業の「BCPの考え方」、「策定してみても良かった点、苦労した点」、「これからBCPを検討する企業へのメッセージ」などを一社ごとにとまとめました。

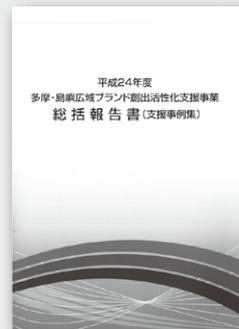
『これからBCPを検討する企業へのメッセージ』では「BCP策定支援事業」に参加して、対策の方向性が明確になった（つめはら）国分寺市、「BCPは大企業が行うものと考えず、中小企業こそ実施すべき」（アルカディア）瑞穂町、「BCP策定に取り組んでみて、本当に良かった」（イアス）国立市）などの意見が寄せられています。

『策定してみても良かった点』では「対策にどれ程の費用がかかるのか具体的に検討することができた」（天沼製作所）瑞穂町、「具体的にやるべきことが鮮明になり、明確な課題となりました」（三鎮工業）羽村市）などです。

当連合会では事例集を手にしていただき、BCPの作成に取り組んでいただくことを強く希望しています。（3面参照）

13商工会地域で進める
ブランド化事業への支援事例集

それぞれの
地域の身の丈
にあった助言



当連合会は平成二十四年度に、十三の商工会地域で取り組んでおりましたブランド化事業について、実際の支援状況、取り組みの進捗度、課題と分析について、実際に支援を担当した専門家が内容をまとめた事例集を作成しました。この事業については「地域ブランド」という大括りの概念を、地域振興、観光誘導等の視点から独自にとらえ直し、これに基づいてそれぞれの地域の身の丈にあった助言をさせていただいたところが大きな特徴となっております。

支援の窓口はあくまで各地域の商工会を通じていますが、直接支援したのは商工会だけでなく、行政、関係機関、共同で設置した委員会組織、市民の任意団体、ブランド品を扱う個別事業所に至るまで多岐にわたります。また取り扱うブランドも、食品から書籍等まで、極めて多彩でした。

内容は単に専門家が示した提案の部分ばかりではなく、島しょ部を含む各地域が、特産物や新たな加工品を通じて、いかに外部の方に地元を知ってもらい、観光資源として訴求力を持つものにしていくか、また地域の歴史や文化を地域の内外を問わず認識してもらうため、その象徴としてブランド品を確立していくか、あるいはすでに多くの人に知られつつある名物を、より広い範囲に発信し販路を拡大していくか、それぞれ地元の関係者の創意工夫と苦心に溢れた記録にもなっています。（3面参照）

第2回「多摩けた食の祭典・
大多摩B級グルメ」に島しょ地域商工会、東京都商工会
女性部連合会が出店

共に特産品を販売、島しょはグルメも

「食と観光」をテーマに大多摩地域に多くの観光客、来訪者を迎えるきっかけにするとともに今秋、開催されるスポーツ祭東京2013に参加する全国からの選手、関係者に、大多摩の食や特産品を発信することを目指した多摩けた食の祭典・大多摩B級グルメ実行委員会主催の第二回「多摩けた食の祭典・大多摩B級グルメ」（開催日：五月二十五、二十六日）に島しょ地域商工会と東京都商工会女性部連合会が出店をします。

島しょ地域商工会についてはどこが出店するかは現在、調整中です。当連合会ではなるべく多くの商工会に参加してもらいたい意向です。女性部連合会はある野、日野市、国分寺市、東久留米市をはじめとする十商工会女性部が出店、特産品を販売します。島しょ地域商工会では特産品だけでなくグルメの販売も行う予定です。

同展は大多摩地域の福生市、羽村市、あきる野、瑞穂町、日の出町の各商工会が共催。グルメの販売を行う事業者の出店支援などを行います。

関東ブロック商工会青年部連絡協議会の

平成24年度後期 代表者会議・交流研修会

都青連エリアとしては

11年ぶりに開催



▲東京での開催となった「平成24年度後期代表者会議・交流研修会」

東京都商工会青年部連合会エリアとしては十一年ぶりの開催となる関東ブロック商工会青年部連絡協議会の「平成二十四年度後期代表者会議・交流研修会」が三月六、七の両日、立川市の立川グランドホテルで開かれました。同会議・研修会には一都十県の青年部から百六十名を超える部員が、また、来賓に村越政雄東京都商工会連合会会長、長谷川登同専務理事、廣瀬可世子東京都商工会女性部連合会会長らが出席しました。

研修会では鈴木勲関東ブロック商工会青年部連絡協議会会長が主催者挨拶。また、村越政雄当連合会会長が来賓挨拶。信山重広東京都商工会青年部連合会会長が歓迎挨拶を述べました。

この後、宮本周司全国商工会青年部連合会相談役が「『自立』と『自律』、経済評論家の勝間和代氏が「日本の諸問題とその処方箋」をテーマに基調講演をしました。

交流会では東京サンレーヴスガールズによるチアダンス、八丈町商工会青年部による「八丈大鼓」を披露、会場を盛り上げました。

第3回 通常総会を開催

東京都商工会青年同友会の新会長に

羽村市商工会の小島昌夫氏を選任

東京都商工会青年同友会は四月三日、国分寺駅ビルホールで第三回通常総会を開き、任期満了にともなう役員改選を行い、新会長に羽村市商工会の小島昌夫氏を選任しました。任期は二年です。総会ではまた、二十四年度事業報告・収支決算書、会則の改正、二十五年度事業計画・収支予算書についても審議、全員の承認を得ました。

来賓に長谷川登当連合会専務理事、大高衛全国商工会青年同友会会長、廣瀬可世子東京都商工会女性部連合会会長、信山重広東京都商工会青年部連合会会長らが出席、大高全国会長、廣瀬都女連会長、信山都青連会長らが来賓挨拶を述べました。

新会長に選ばれた小島氏は「会員の経営を少しでも強い体質にするための各種講演会や勉強会なども企画していきたい」と抱負を述べました。四十歳から五十歳の若い世代の商工会離れを防ぐことを目的として設立された同会の会員は現在、八十四名です。



▲第3回通常総会後の記念撮影（前列右から4人目が新会長の小島昌夫氏）

人事交流

(4月1日)▽三鷹・課長・経指(西東京・課長・経指) 竹内通孝▽三鷹・課長・経指(三鷹・課長補佐・経指) 川久保享▽三鷹・主事・経指(三鷹・一般職・記帳相談員) 海老澤秀明▽三鷹・主事・経指(東京都商工会連合会・主事・経指) 瀬尾厚

▽清瀬・主事・経指(武蔵村山市・主事・経指) 永須裕二▽小金井市・主事・経指(小金井市・一般職・業務支援員) 柴田総司▽西東京・課長・経指(西東京・課長補佐・経指) 岩崎哲二▽西東京・課長補佐・経指(調布市・課長・経指) 川鍋ひろ▽狛江市・一般職・記帳相談員(東京都商工会連合会・一般職・業務支援員) 鈴木美保

▽大島町・一般職・業務支援員(新規採用) 山科千晶▽調布市・主事・経指(三鷹・主事・経指) 石井隆司▽福生市・課長・経指(福生市・課長補佐・経指) 森田陽一▽東村山市・課長補佐・経指(東村山市・係長・経指) 石坂徳康

▽あきる野・課長・経指(あきる野・課長補佐・経指) 萩原一明▽東大和市・課長補佐・経指(東大和市・係長・経指) 芦澤毅士▽東大和市・係長・経指(東大和市・主事・経指) 小澤孝一郎

▽武蔵村山市・係長・経指(武蔵村山市・主事・経指) 田中庸仁▽武蔵村山市・主事・経指(清瀬・主事・経指) 谷口光輝▽三宅村・一般職・業務支援員(三宅村・一般職・一般職員) 浅沼なつき▽瑞穂町・係長・経指(瑞穂町・主事・経指) 種子繁樹▽新島村・一般職・業務支援員(新規採用) 西崗輝之進

▽東京都商工会連合会・課長補佐・商指(東京都商工会連合会・係長・商指) 小野孝泰▽東京都商工会連合会・係長・経指(三鷹・係長・経指) 石川善則

【退職】(3月31日)▽狛江市・主事・経指 上原善彦▽大島町・一般職・業務支援員 平井利江▽新島村・一般職・業務支援員 羽根和美
(注=経指は経営指導員、商指は商工会指導員)

強風の中、16,000人が来場

小金井市商工会が

「第1回うまいもん選手権」

小金井市のグルメを楽しんでもらうとともに、全国に国体の開催地である小金井市を知ってもらおうという「国体開催記念 第1回黄金井うまいもん選手権」が2月24日、JR武蔵小金井駅南口駅前ロータリー、並びにフェスティバルコートで開かれました。地域資源を活かした、新たな農工商連携を生み出し、さらに、国体を地域活性化のきっかけにしていこうという狙いからスポーツ祭東京2013小金井市実行委員会、小金井市商工会、小金井青年会議所、JA東京むさしの4組織が黄金井うまいもん選手権実行委員会を組織、同委員会の主催で開催しました。

うまいもん選手権には審査を通った15のグルメが出品され、来場者が美味しいと感じたものに票を投じる方法で人気を競いました。当日は好天には恵まれたものの生憎の強風が吹き、人出に影響するのでは…と危惧されましたが、来場者が1万6千人と多くの人で賑わいました。



初の

「たまろくとご当地グルメフェスティバルINくるめ」が開催

主催者に北エリア5商工会

小平、東村山、清瀬、東久留米、西東京の多摩地域(北エリア)5市の特産品、特産物を紹介、市民らに知ってもらい、さらに、様々なイベントを楽しんでもらおう、という、初の「たまろくとご当地グルメフェスティバルINくるめ」が2月17日、東久留米市内の東久留米市立生涯学習センターで開催されました。

5つの市と5つの商工会、JAの6つの支店が協力、「たまろくとご当地グルメフェスティバル実行委員会」を組織、同委の主催により開催しました。

同イベントのキャッチフレーズは「たまろくとのご当地グルメとキャラクターが大集合!」。グルメでは「ご当地グルメ屋台」、「ご当地特産品マルシェ」、「ご当地キャラクター弁当コンテスト」などが行われました。



中小企業
景況調査

多摩地域商工会エリアの景況

24年度
第4・四半期

製造業は改善 円安による原材料高を指摘する声

1~3月

製造業

売上高前期比DI、採算期中DI、資金繰りDIのすべてが改善。経営上の問題点の第1位は19期連続「需要の停滞」。

小売業

売上高前期比DI、採算期中DI、資金繰りDIのすべてが悪化。経営上の問題点の第1位は9期連続「大・中型店との競争激化」。

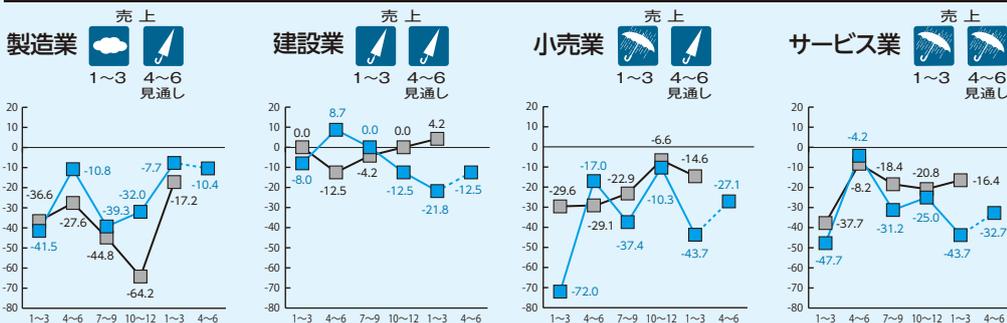
建設業

売上高前期比DIと資金繰りDIは低下したが、採算期中DIはプラス圏に上昇。経営上の問題点の第1位は「需要の停滞」から「大企業との競争激化」に変わる。

サービス業

売上高前期比DIと資金繰りDIが悪化。採算期中DIは改善。経営上の問題点の第1位は15期連続「需要の停滞」。

売上高(前期比DI)・採算(期中DI)の推移



調査企業の声

- * 円安のため、原材料価格が上昇してきているが、急に値上げはできないので、今後は少しずつ厳しくなりそう。(製材業)
- * 昨年10月頃より受注が少なくなり、先が見えなくなり始めた。今年に入ってもなかなか上向いてこない。(木造建築工事業)
- * 1~2月の業績は昨年比に比べて良くない。材料の価格が高騰し始めている。(建築材料小売業)
- * 円安を原因に輸入品の高騰が続いており、経営を圧迫している。(中華料理店)

注1. DI値(景気動向指数)のプラスは好転、マイナスは悪化とみる。
注3. サンプルは多摩地域150企業原数値採用。

注2. DIマーク ☀️: +30~ ☁️: +10~+30 ☁️: +10~-10 🌧️: -10~-30 🌧️: -30~-

大特集
Part 50

6月 ▶ 7月

feature
EVENT

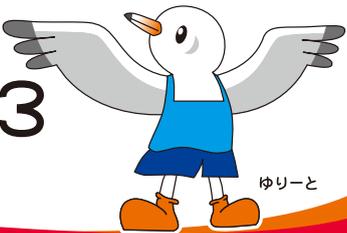
多摩・島しょ地域のイベント

	日程	イベント名	会場	内容	主催者・問い合わせ先
6月	1日(土)~ 30日(日)	花しょうぶまつり (青梅市)	吹上しょうぶ公園	216種 10万本の花しょうぶが咲き誇る	青梅市 0428-22-1111
	8日(土)	第25回 伊豆大島 トライアスロン大会(大島町)	元町港及び元町海岸 周辺道路	スイム 1.5km バイク 40km ラン 10km	大島町役場観光課 04992-2-1446
	8日(土)~ 23日(日)	第25回 東村山菖蒲まつり (東村山市)	北山公園菖蒲苑	野点お茶席、お琴の演奏、人力車、各種模擬店等	東村山菖蒲まつり実行委員会 042-394-0511
7月	6日(土)	第19回 オープンウォーター スイミング大会(新島村)	本村前浜海岸	3タイプのスイム競技	新島村産業観光課 04992-5-0240
	6日(土)~ 7日(日)	第12回 八王子・夏の風物市 (あさがお市) (八王子市)	JR 八王子駅北口徒歩5分 西放射線ユーロード (中町地区)	地産・地消・地活を目的に八王子産のあさがお、鉢植え野菜、風鈴等の販売	八王子・夏の風物市実行委員会 042-623-6311
	6日(土)~ 7日(日)	活力市 「あさがお・ほおずき市」 (羽村市)	羽村市農産物直売所 駐車場	農業者と商業者が協同で行う市。あさがお・ほおずき販売のほか、新鮮野菜や花卉、和菓子の販売、模擬店も出店 午前9時30分~午後5時30分	羽村市商業協同組合 042-555-5421
	6日(土)~ 7日(日)	第25回くにたち朝顔市 (国立市)	一橋大学正門南側 大学通り緑地帯	早朝6時から夏の風物詩「朝顔」を即売。希少な日本朝顔を中心に展示販売。現地で宅配受付可能。模擬店多数。	くにたち朝顔市実行委員会 042-575-1000 (国立市商工会)
	13日(土)~ 14日(日)	第36回みたか商工まつり (三鷹市)	三鷹市役所	2日間にわたり、団体・企業が物産展販売や実演展示を行います。子供達に大人気のキャラクターショー、模擬店や物販など楽しい催しで賑わいます	三鷹商工会 0422-49-3111
	23日(火)~ 25日(木)	第41回 八丈島夏まつり (八丈町)	八丈町役場通り、 八丈町多目的ホール等 予定	夜見世、イベント、大売出し抽選会等	八丈町商工会 04996-2-2121
	27日(土)	第9回 ひので夏祭り (日の出町)	平井中学校	郷土芸能(お御輿、お囃子)、盆踊り・模擬店・花火大会	ひので夏祭り実行委員会 042-597-0511
	27日(土)	立川まつり 国営昭和記念公園 花火大会(立川市)	国営昭和記念公園 みんなの原っぱ	打ち上げ花火、仕掛け花火など約5,000発の打ち上げ	花火大会実行委員会 042-527-2700 (立川観光協会)
	27日(土)~ 28日(日)	第38回 はむら夏まつり (羽村市)	JR 青梅線羽村駅周辺	1日目は、羽村独自の民謡「人波踊り」、2日目は、熱気あふれる「サンパレード」を行うほか、両日にわたって特設ステージでのイベント、模擬店の出店などでにぎわう	はむら夏まつり実行委員会 (羽村市産業課 042-555-1111(代)、 羽村市商工会 042-555-6211)
	28日(日)	第13回 ひのよさこい祭 (日野市)	豊田駅前商店街・ 近隣公園	地元日野はもちろん、各地からたくさんのチームが参加し、迫力ある踊りを披露いたします	第13回ひのよさこい祭実行委員会 042-581-3666

念のため主催者に問い合わせをして日にち、会場をご確認の上、お出掛け下さい。

東京に 多摩に 島々に 羽ばたけアスリート

スポーツ祭東京2013



ゆりーと

会期：平成25年9月28日 ▶ 10月14日 メイン会場：味の素スタジアム



再生紙を使用しています。